

2012年5月以降

ドアポケットに入れてお使いください

LUCRA

クイックユーザーガイド

このクイックユーザーガイドは、運転者ならびに同乗者の方に
LUCRA を楽しく安全にお使いいただくためのガイドです。
初めて LUCRA に触られるときにぜひご一読ください。



クイックユーザーガイドは取扱説明書の抜粋版です。必ず取扱説明書をご一読ください。

フロントワイパー&ウォッシャースイッチ

エンジンスイッチが“ON”のとき使用できます。

MIST レバーを上を押して上げている間、作動

OFF 停止

INT 間欠で作動

LO 低速で連続作動

HI 高速で連続作動

PULL レバーを手前に引いている間、ウォッシャー液を噴射し、ワイパーが作動



リヤワイパー&ウォッシャースイッチ

エンジンスイッチが“ON”のとき使用できます。

(上側) ワイパーが作動中にウォッシャー液を噴射し、手を離すと“ON”に戻る

ON 連続で作動

OFF 停止

(下側) ウォッシャー液が噴射し、手を離すと“OFF”に戻る



※フロントワイパーが作動中、または作動後約10秒以内にセレクトレバーを R にすると、リヤワイパーが数回作動します。

駐車ブレーキ

●かけるとき

右足でブレーキペダルを踏みながら、左足で駐車ブレーキペダルを確実に踏み込みます。

●解除するとき

右足でブレーキペダルを踏みながら、左足で駐車ブレーキペダルを「カチッ」と音がするまで踏み込みます。ゆっくり左足を離し、解除します。



イルミネーションスイッチ

スイッチを押すことによって、イルミネーションの点灯、消灯の切り替えができます。詳しくは取扱説明書をご覧ください。



フューエルリッドオープナーレバー


燃料の補給


- ① エンジンは必ず止めてください。
- ② フューエルリッドオープナーレバーを引き、フューエルリッドを開けます。
- ③ フューエルキャップを左に回して開けます。
- ④ 燃料補給後は、フューエルキャップを「カチッ」という音がするまで、右に回して閉めます。
- ⑤ フューエルリッドを、ロックするまで手で押して閉めます。



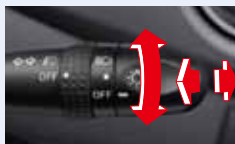
使用燃料：無鉛レギュラーガソリン

ライティングスイッチ

 下記●に加えて
ヘッドランプが
点灯

 車幅灯、尾灯、
番号灯が点灯


OFF 消灯




- **ヘッドランプの上下を切り替える**
レバーを前に押しと上向き、元に戻すと下向きになります。
- **パッシング**
レバーを手前に引くと、ヘッドランプは上向きになります。

車から離れるときは、バッテリー上がりをふせぐため、
必ずライティングスイッチを“OFF”にしてください。

フォグランプスイッチ

ライティングスイッチが●
またはのときに使えます。

 フォグランプが点灯

OFF 消灯



光軸調整ダイヤル

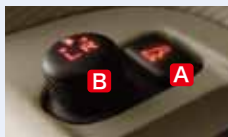
乗員数や積載量等によってヘッドランプ
が上向きを照らすことがあります。
このようなとき、このダイヤルを調整
し照らす向きを下げるできます。
(数字が大きいほど下向き。通常
はダイヤル「0」の位置で使用)



電動格納式ドアミラー

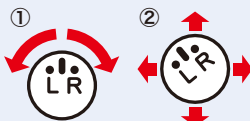
●ミラー格納 **A**

ミラー格納スイッチを押す
と、ミラーを格納すること
ができます。もう一度押す
と元に戻ります。



●角度調整 **B**

- ①ノブを調整する側(Lま
たはR)にまわします。
- ②ノブを上下左右に動か
して、ミラーの角度を調
整します。



※イラストはL側
(助手席側)を
調整する場合

パワーウィンドウ

●運転席ウィンドウ スイッチ **A**

開けるときは押し、閉
めるときは引き上げま
す。「カチッ」と音がす
るまで押し下げる、ま
たは引き上げると自動
的に全開、全閉します。



途中で止めるときは、軽く逆方向にスイッチを操作しま
す。

●助手席/リヤウィンドウスイッチ **B**

開けるときは押し、閉めるときは引き上げます。

●ロックスイッチ **C**

スイッチの右側(マークの付いている方)を押すと運転席以
外のウィンドウは操作できなくなります。
スイッチの左側(マークのない方)を押すと解除されます。

「アイドリングストップ※」OFFスイッチ

アイドリングストップ機能を停止した
いときに押します。詳細は6ページ参照。

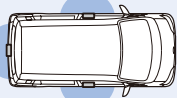
※本書ではeco IDLEを「アイドリングストップ」
と表記しています。



ドアの施錠・解錠

●キーレスアクセス

アクセスキーを所持して作動範囲内に入り、フロントドアハンドル、またはリヤゲートハンドル下側のスイッチを押すごとに、すべてのドアの施錠・解錠ができます。



--- 作動範囲

各フロントドアハンドルおよび
リヤゲートハンドルから
周囲約 80cm 以内



アクセスキー




フロントドア




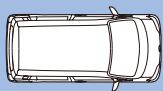
リヤゲート

●電波式リモコンアロック

ドアが施錠された状態で、

UNLOCK ボタン  を押すと、インジケーターが 1 回点滅し、すべてのドアが解錠されます。

LOCK ボタン  を押すとインジケーターが 1 回点滅し、すべてのドアが施錠されます。



● --- 作動範囲

車両中心から周囲約 3m 以内



LOCK ボタン
インジケーター
UNLOCK
ボタン

リモコンキー



インジケーター
LOCK ボタン
UNLOCK ボタン

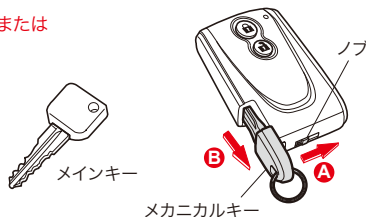
アクセスキー

- ・心臓ペースメーカーなど医療用電気機器に影響を及ぼす恐れがあります。詳しくは、取扱説明書をご覧ください。
- ・強い電波ノイズがあるときや、キーの電池残量が少なくなったときは、キーレスアクセスや電波式リモコンアロックが正常に作動しないことがあります。

電池の消耗などによりアクセスキーが使用できない場合は、メインキーまたはメカニカルキーを使用してドアの施錠・解錠をしてください。

●メカニカルキーの取り出し方

アクセスキーのノブを矢印の方向 **A** にスライドさせたまま、アクセスキーから、メカニカルキーを引き抜きます **B**。



メインキー

メカニカルキー

- ・盗難警報装置がセットされている場合、アクセスキー以外でドアを解錠してドアを開けると、警報が作動します。**P5「メインキー、メカニカルキーによるエンジンの始動」**の手順でエンジンを“ON”にすると警報を停止できます。

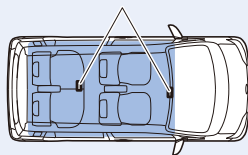
キーレスアクセス&スタートでのエンジンの始動

エンジンの始動

キーの差し込み操作なしでエンジンの始動、停止ができます。

- ①アクセスキーを携帯し、運転席に座ります。
- ②駐車ブレーキをかけ、セレクトレバーが **P** レンジにあることを確認します。
- ③ブレーキペダルをしっかりと踏みます。
- ④ブレーキペダルを踏んだままエンジンスイッチを押して、STARTの位置まで回します。

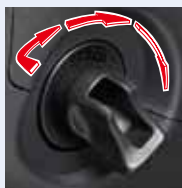
アンテナ



●… 作動範囲
車室内です。



アクセスキー



エンジンスイッチ

LOCK	メインキー、メカニカルキーを抜き差しする位置です。ハンドルがロックされます。
ACC	エンジンを止めたまま、オーディオが聞ける位置です。
ON	エンジン回転中の位置です。
START	エンジンを始動するときの位置です。手を離すと自動的に“ON”の位置に戻ります。

●メインキー、メカニカルキーによるエンジンの始動

電池の消耗などによりアクセスキーが使用できない場合は、下記の方法でエンジンを始動してください。

- ①アクセスキー裏面のスパルマーク付近をエンジンスイッチに接触させます。
- ②メカニカルキーまたはメインキーをエンジンスイッチのキー挿入口に挿入します。
- ③エンジンスイッチを押します。
- ④エンジンスイッチを押したまま回します。



メカニカルキー

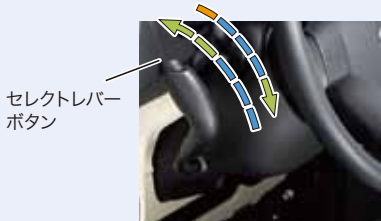
エンジンの停止と駐車

- ①車を完全に止めます。
- ②ブレーキペダルを踏んだまま駐車ブレーキをかけ、セレクトレバーを **P** レンジに入れます。
- ③エンジンスイッチを“LOCK”の位置まで回します。

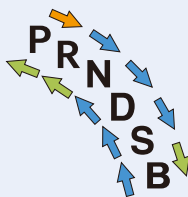
車から離れるときはエンジンスイッチを“LOCK”の位置にしてください。
エンジンスイッチが“ACC”の位置のままにしておくとバッテリーあがりの原因となります。
また“ACC”のときはアクセスキーで車外から施錠・解錠できません。




セレクトレバーの操作

セレクトレバー部には、レバーを動かすときに使用するセレクトレバーボタンが装着されています。



セレクトレバーボタン



-  ブレーキペダルを踏みながらセレクトレバーボタンを押して動かします。
-  セレクトレバーボタンを押して動かします。
-  そのまま動かします。

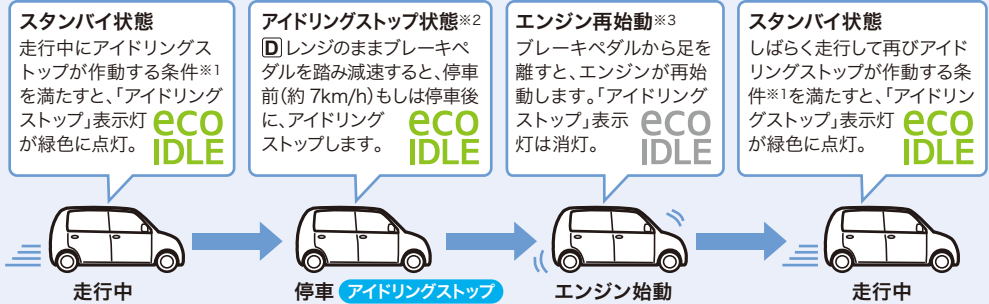
※ **S**… 上り坂や下り坂を走行するときの位置 [前進]
(エンジンブレーキが必要なときの位置)

※ **B**… 急な上り坂や下り坂を走行するときの位置 [前進]
(強いエンジンブレーキが必要なときの位置)

アイドリングストップシステム

「アイドリングストップ」は、エンジン暖機後に信号待ちや渋滞などで減速した際、停車前(車速約 7km/h)もしくは停車後に、燃費向上や排気ガス低減、アイドリング騒音低減のため、自動でエンジンを停止(アイドリングストップ)、再始動させるシステムです。

アイドリングストップ、エンジンの再始動



●坂道でのアイドリングストップ

坂道でアイドリングストップした場合、ヒルスタートアシストが作動します。ヒルスタートアシストとは、アイドリングストップからブレーキペダルを緩めてエンジンが再始動する際、最長約2秒間ブレーキ力を保持するシステムです。エンジンが再始動する際、坂道発進時の後退を軽減します。(停車中はブレーキペダルをしっかりと踏み続けてください。)

●「アイドリングストップ」表示灯/警告灯

表示灯/警告灯の状態		点灯/点滅条件
	緑色点灯	<ul style="list-style-type: none"> 電源を“ON”にしたとき(数秒後に消灯) アイドリングストップが作動可能な条件※1を満たしたとき アイドリングストップ中
	緑色高速点滅	<ul style="list-style-type: none"> アイドリングストップ中に、運転席シートベルトを外したとき(警告ブザー吹鳴) アイドリングストップ中に、運転席ドアまたはボンネットを開けたとき(警告ブザー吹鳴)
	緑色低速点滅	<ul style="list-style-type: none"> アイドリングストップ中に、アイドリングストップが作動可能な条件※1を満たさなくなり、エンジンが再始動したとき(数秒後に消灯)
	橙色点灯	<ul style="list-style-type: none"> 「アイドリングストップ」OFF スイッチでシステムを停止したとき
	橙色点滅	<ul style="list-style-type: none"> アイドリングストップシステム異常 エンジン部品(スターター)やバッテリーが交換時期のとき ⇒スバル販売店で点検を受けてください。
	消灯	<ul style="list-style-type: none"> アイドリングストップが作動可能な条件※1を満たしていないとき アイドリングストップからエンジンが再始動したとき

「アイドリングストップ」OFF スイッチ

アイドリングストップ機能を停止したいときに、スイッチを押します。“OFF”にすると、メーター内の「アイドリングストップ」表示灯が橙色に点灯します。



eco IDLE
「アイドリングストップ」表示灯

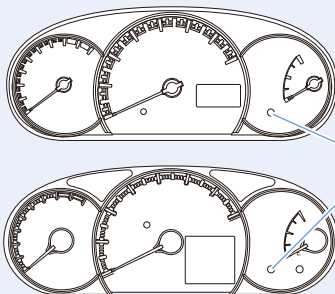
- ※ : 本書では eco IDLE を「アイドリングストップ」と表記しています。
- ※1 : アイドリングストップが作動可能な条件の詳細は、取扱説明書を参照してください。
- ※2 : アイドリングストップ中の操作については、取扱説明書を参照してください。
- ※3 : エンジン再始動条件の詳細は、取扱説明書を参照してください。

エコ表示

エコ表示の設定が“Eco On”のとき、走行状態に応じてエコ運転（二酸化炭素排出量の少ない環境にやさしい運転）の度合いを判定しエコ表示が変化します。

エコ表示の表示/非表示設定切り替え方法

- ①オド/トリップ表示切り替え・リセットスイッチを押して、“Eco On”（または“Eco OFF”）を表示します。
- ②オド/トリップ表示切り替え・リセットスイッチを約1秒以上押し続けることに、“Eco On”、“Eco OFF”が切り替わります。



オド/トリップ
表示切り替え・
リセットスイッチ

エコ表示

〈ルミネセントメーターを除く〉



●eco リーフゲージ



走行状態に応じて目盛りが
①～⑥の段階で増減、または
消灯します。
走行速度にあったアクセルペ
ダルの操作でエコ運転をして
いると、目盛りが増えます。

●Info-ECO(インフォ・エコ)ランプ



走行状態に応じて点灯、消
灯します。
走行速度にあったアクセル
ペダルの操作でエコ運転を
していると、点灯します。

〈ルミネセントメーター〉



シートの調整・機能

●シートスライド調整

シート下のスライドレバーを引き上げながら、前後にシートをスライドします。



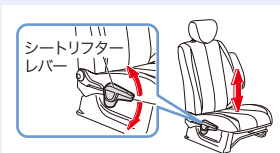
●リクライニング調整

リクライニングレバーを引き上げながら背当ての角度を調整します。



●運転席シートリフター

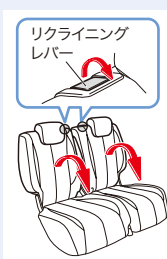
シートリフターレバーを引き上げるごとにシート全体が上昇し、押し下げることによりシート全体が下降します。



●背当ての前倒し

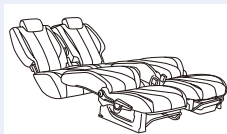
リヤシートを操作することで、カーゴルームを広くすることができます。

- ①かみ込み防止のため、格納ホルダーにシートベルトをかけます。
- ②リクライニングレバーを引き上げながら背当てを前に倒します。



●ソフトフラットシート

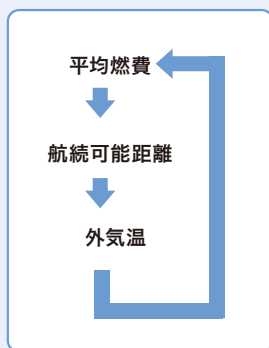
- ①リヤシートのヘッドレストを一番下の位置にします。
- ②リヤシートを後方いっぱいまでスライドさせます。
- ③リヤシートの背当てを倒します。
- ④フロントシートのヘッドレストを外します。
- ⑤フロントシートを前方いっぱいまでスライドさせます。
- ⑥フロントシートの背当てをリヤシートのクッションと同じ高さになるまで倒します。



元に戻すときは、逆の手順で操作してください。

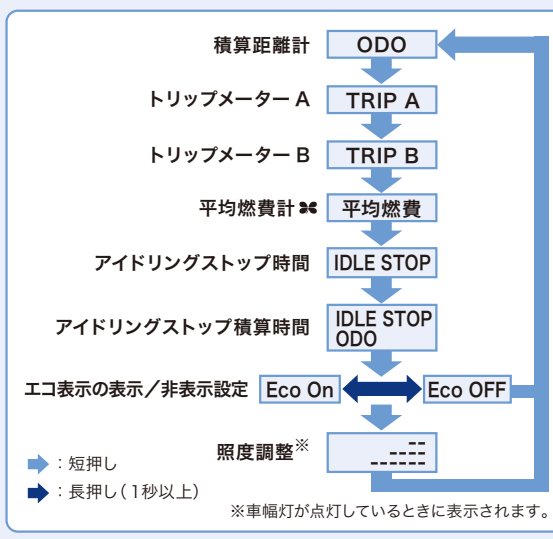
マルチインフォメーションディスプレイ

電源が“ON”のとき、メーター内のディスプレイ表示切り替えスイッチを押すごとに、表示を切り替えることができます。



オドメーター/トリップメーター

電源が“ON”のとき、メーター内のオド/トリップ表示切り替え・リセットスイッチを押すごとに、表示を切り替えることができます。









エアコンの操作

室内の冷暖房、除湿、曇り取りなどができます。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

マニュアルエアコン

吹き出し口切り替えダイヤル

イラストの方向へ風が出ます。

-  上半身
 -  上半身と足元
 -  足元
 -  足元と窓ガラスの曇り
 -  窓ガラスの曇り
- USE WITH  の位置のときは外気導入をお勧めしますというマークです。

A/C スイッチ

冷房、除湿機能を作動、停止します。

リヤウインドウデフォグガースイッチ

リヤウインドウガラスの曇りを取るときに使用します。



温度調整ダイヤル

風の吹き出し温度を調整します。

風量調整ダイヤル

吹き出し口からの風の強さを切り替えます。

内外気切り替えレバー

内気循環、外気導入を切り替えます。

 : 内気循環  : 外気導入

※通常は外気導入でお使いください。

オートエアコン

フロントデフロスタースイッチ

ガラスの曇りを取ります。

MODE(吹き出し口切り替え用)スイッチ

吹き出し口を選択します。選択された吹き出し口が表示部に表示されます。

A/C スイッチ

冷房、除湿機能を作動、停止します。

リヤウインドウデフォグガースイッチ

リヤウインドウガラスの曇りを取るときに使用します。

温度調整ダイヤル

室内の温度を調整します。設定温度が表示部に表示されます。

AUTO スイッチ

スイッチを押すと、吹き出し口、風量、および内外気の切り替えが自動的に調整されます。



OFF スイッチ

空調機能を停止します。



表示部

内外気切り替えスイッチ

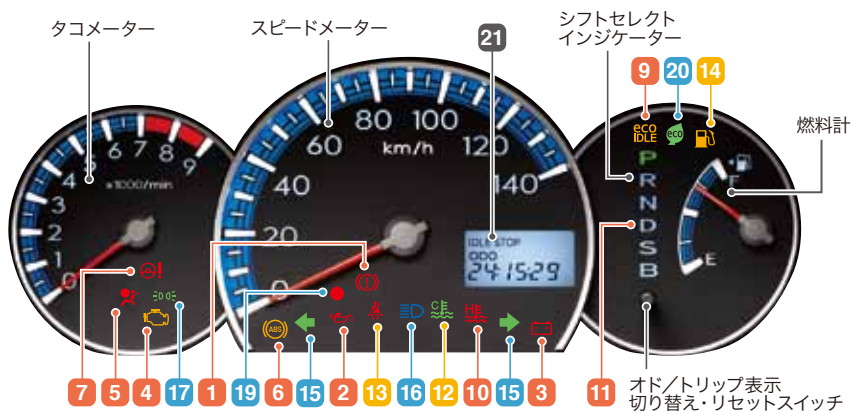
内気循環、外気導入を切り替えます。内気循環のときに  、外気導入のときに  が表示部に表示されます。通常は外気導入でお使いください。

風量調整(ファン)スイッチ

吹き出し口からの風の強さを調整します。風量が表示部に表示されます。

表示灯・警告灯

(ルミネセントメーターを除く)



1 ブレーキ警告灯



駐車ブレーキが解除されていないとき、ブレーキ液量が不足しているとき、EBD 制御異常時に点灯。

5 SRSエアバッグ警告灯



エアバッグシステムに異常があるとき点灯。

9 「アイドリングストップ」表示灯/警告灯



アイドリングストップシステムに異常があるとき橙色に点滅。表示灯についての詳細は6ページ参照。

13 シートベルト警告灯



運転席シートベルト未着用時に点滅。そのまま約 20km/h 以上で走行するとブザーが鳴る。

17 ライティングスイッチ表示灯



車幅灯が点灯しているとき点灯。

20 Info-ECO(インフォ・エコ)ランプ



二酸化炭素排出量の少ない、環境にやさしい運転をしているとき点灯。詳しくは取扱説明書を参照。

2 オイルプレッシャー警告灯



エンジンオイルの圧力に異常があるとき点灯。

6 ABS警告灯



アンチロックブレーキシステム (ABS) 異常時に点灯。

10 水温警告灯



エンジン冷却水温が異常に高くなると点滅し、その後、さらに水温が高くなると点灯。

14 燃料残量警告灯



燃料残量が 2WD 車は約 6L、AWD 車は約 5.5L 以下になると点灯。

18 フォグランプ表示灯

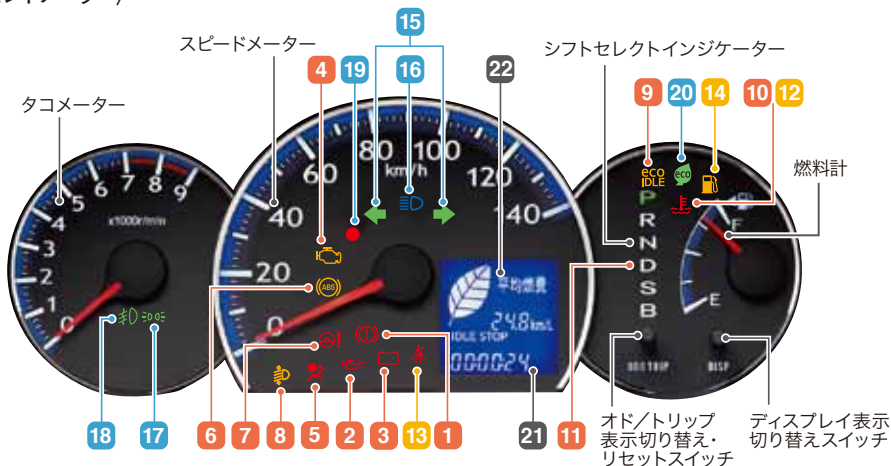


フォグランプが点灯しているとき点灯。

21 オドメーター/トリップメーター

8 ページ参照。

〈ルミネセントメーター〉



3 チャージ警告灯



充電システムに異常があるとき点灯。

4 エンジン警告灯



エンジン電子制御システム異常時に点灯または点滅。

7 ステアリング制御警告灯



電動パワーステアリングシステムに異常があるとき点灯。

8 オートレベライザー警告灯



ロービームのオートレベリング機能に異常があるとき点灯。

11 CVT警告灯



CVTシステムに異常があるときシフトセレクトインジケーターの“D”の位置が点滅します。

12 水温表示灯



エンジンスイッチが“ON”のとき、エンジン冷却水温が低いときに点灯。

15 方向指示器表示灯



エンジンスイッチが“ON”のとき、方向指示灯を点滅させると同時に点滅。非常点滅灯を点滅させると同時に点滅。点滅間隔が異常に速いときは電球切れが考えられる。

16 ハイビーム/パッシング表示灯



ヘッドランプが上向きするとき点灯。パッシング時も点灯。

19 セキュリティ表示灯



盗難防止機能がはたらいているとき点灯/点滅。詳しくは取扱説明書を参照。

1~11 異常時に点灯/点滅します。取扱説明書を確認の上、お近くのスバル販売店へご相談ください。

12~14 取扱説明書記載の正しい対応方法に従ってください。

15~20 各装置の状態を示します。

エンジン始動直後は自己診断のため数秒間点灯するものがあります。

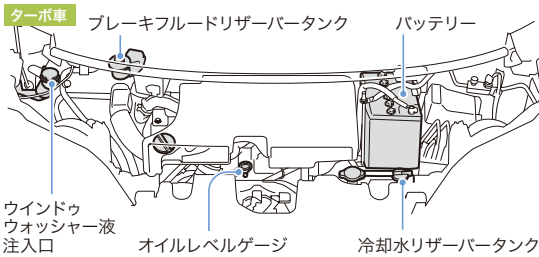
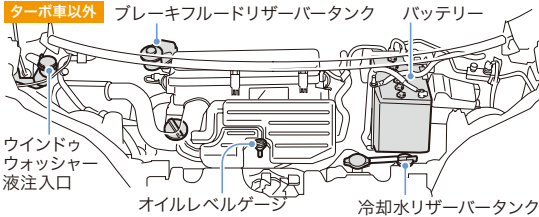
22 マルチインフォメーションディスプレイ

8 ページ参照。

日常点検とは、日頃ドライバー自身の責任で行うように法律で義務づけられた点検です。安全に走行するために大切な項目ばかりですので、日常点検を実施するように心掛けてください。


点検方法についてはメンテナンスノート 3章をお読みください。

■エンジンルーム内 ●下記の項目の内容量を点検してください。



■車のまわり

●タイヤの空気圧/き裂、損傷、異常摩耗がないか/溝の深さを点検します。

 4輪とも必ず、指定サイズ、同一サイズ、同一メーカー、同一銘柄および同一トレッドパターン(溝模様)のタイヤを装着してください。4輪とも同じタイヤを使用しないと、駆動システムを損傷したり、最悪の場合火災に至る可能性があります。

●各ランプ、方向指示器を作動させ、状態を点検します。レンズの汚れ、損傷も点検します。

■運転席に座って

- エンジンのかかり具合、異音の有無を点検します。
- ブレーキペダルの踏みしるを点検します。
- ウインドウウォッシャーの噴射状態を点検します。
- ワイパーの払拭状態の点検をします。

■走行して

- ブレーキのきき具合を点検します。
- エンジンの低速および加速状態を点検します。
- 運行において異常が認められた箇所を点検します。

困ったときは

取扱説明書の「いざというときに」を参照してください。取扱説明書に記載がある方法で対処しても作動しない、改善しないときは、スバル販売店にご連絡ください。

「eco IDLE」はダイハツ工業株式会社の登録商標です。当社は使用許諾に基づき使用しております。

お問い合わせ、ご相談はお近くのスバル販売店、または下記の窓口へお願いいたします。

SUBARUコール  **0120-052215**

受付時間 [平日] 9:00~17:00
[土日祝] 9:00~12:00、13:00~17:00
※平日の12:00~13:00および土日祝は
(1)のインフォメーションサービスのみとなります。

SUBARUお客様センター

富士重工業株式会社
〒160-8316 新宿区西新宿1-7-2 (スバルビル)
2014年8月17日(予定)より下記所在地に変更
〒150-8554 渋谷区恵比寿1-20-8 (エビススバルビル)

SUBARUお客様センターでは下記の内容を承っております。
(1) ご意見/ご感想/ご案内(カタログ、販売店、転居お手続 他)
(2) お問い合わせ/ご相談

富士重工業株式会社
スバルカスタマーセンター
〒160-8316 東京都新宿区西新宿1-7-2 スバルビル

お問い合わせ先スバル販売店

●スバル最新情報をインターネットで。 www.subaru.jp